

2013年10月1日

永久磁石を使った

マグスイッチ社の産業ロボット用マグネットグリッパー。

強力な保持力を発揮、対象物の搬送が迅速・確実に。

国際ロボット展 IREX2013 に出展。

愛知産業株式会社は、米国の有力マグネット工具メーカーであるマグスイッチ社 (Magswitch、本社米国コロラド州) と2013年2月に日本総代理店契約を締結し、溶接、金属加工などの用途に販売を開始していますが、この度、産業用ロボット用マグネットグリッパーを、来る2013年11月6日(水)～9日(土)、東京ビッグサイトにて開催される「国際ロボット展 IREX2013」に、米国マグスイッチ社の産業用ロボット用のマグネットグリッパー・シリーズを出品します。弊社のブース番号は IR2-11 です。

特徴

1. 従来の5倍の強力な保持力。
2. 電源が遮断されてもワークは保持され安全です。
(ア) たとえエアが不足してもマグネットは動作しますので、ワークの落下が防止でき、これまでの真空や電磁石方式に比べ、安全性が向上。作業ロスもありません。
3. 先端に取り付けるモジュールは、軽量かつコンパクト設計で用途に応じたモジュールをご用意。そのため、穴や凸凹をもつ鋼板の保持が可能だけでなく、磁力を対象の鋼板の厚さに合わせ調整できるため、薄い重ねられた鋼板でも一枚だけのリフティングが可能です。
4. 生産の合理化・運転費用の削減に貢献
 - ① 圧縮エアは最小限のため、多くの用途で大幅な運転費用の削減が可能。
 - ② 軽量小型のためロボット先端ジグの軽量化が可能。接地面積も小さくなります。小型ロボットに最適。
 - ③ 強力な吸着で高速運転が可能、ロボットパスも最小。
 - ④ 片面だけのグリップが可能であり、ジグの設計も容易。

種類

1. M シリーズ

マグスイッチのマグネットグリッパーの基本形。他の同サイズのモジュールと比べ、コンパクトでありながら強力な磁力を持つ。単体では、鋼板のフラットな部分のグリップに適します。

2. ME シリーズ

M シリーズと同じ筐体、強度を持つが、位置決めのためのピンを持ちます。ピン形状はカスタマイズ可能。鋼板の溶接用途に適します。

3. AR シリーズ

付属の多目的ワーク取付け金具ポールシューと一緒に使います。V字金具をつければパイプやシリンダーなど形状のワークのグリップに使われます。ご要望に応じてユーザで取り付け金具を自由に設計・製造し使用することも可能です。対象物がフラットでないワーク用途に適しています。

4. AY シリーズ

コンパクトな筐体のなかに複数のマグネットを円形に組み合わせて磁力を増強。これまでの真空吸着グリッパーでは不可能であった重い鋼板のハンドリングに最適です。さらに磁束の深さを調整した複数のモデルを用意。薄鋼板でもリフティングが可能です。

5. LAY シリーズ

安定した強力な磁力が欲しい場合に使われます。453キロまで保持できるモジュールもあります。複数のモジュールを組み合わせれば 20 トンを超えるリフティングも可能。長いシリンダー形状で表面が粗いワークに適しています。それぞれ取り換え可能な取り付け金具が付属しオンサイトの調整が容易です。

お問い合わせ先

愛知産業株式会社 営業本部

〒140-0011 東京都品川区東大井 2-6-8

電話：(03)6800-1122、ファックス：(03)6800-2066

ウェブサイト：<http://www.aichi-sangyo.co.jp/>

この内容は発表時のものです。商品の改良等により最新の情報が異なる場合がありますのでご了承ください。

